



経営方針

長期目標 目指す学校像：日野一小を すべての子供の活躍の舞台に!

中期目標 学校づくりのテーマ：今より もっと楽しい学校をつくる

短期目標 令和8年度 「安心できる学校」の実現

安心できる学校 … すべての子供に「居場所」と「活躍の場」がある学校

居場所 … 子供が自分のペースで過ごし、思ったことが表現でき、それが受けとめられ、自分がここにいてよいと思える場所(やすらぎ)

活躍の場 … 子供が今持っている力を存分に発揮し、やってみようことに、仲間と共に、夢中になって取り組める場(挑戦)

安心できる学校プロジェクト

「居場所」と「活躍の場」を得た子供の姿

○「すすんで・みんなで・楽しんで」活動する

○「できた・わかった・高まった」を実感する

○「困った・助けて・手伝って」を発信する

「ありがとう」があふれる学校

「安心できる学校」を、「ありがとう」の言葉から

みんながチャレンジしたいこと

各学年の役割

学年	役割	期待すること
6年生	リーダー	○最高学年として、日野第一小学校を、全校の子供たちにとって「今より もっと楽しい学校」にするために力を尽くす。 ○最高学年としての1年生を、自分たちの力で、自分たちにとってかけがえのないものにつくりあげる。
5年生	サブリーダー	○6年生がリーダーとして活躍できるよう、6年生を支え、6年生の動きをフォローする。 (1年生から4年生まで、6年生のリードできるように準備を) ○最高学年になったらやってみたいことを、はっきりと描く。
4年生	リーダーへの入門	○日野一小の上半学年の一員として、5年生と6年生の動きをよく見る。 ○次のサブリーダー、リーダーとしての力を身に付けるため、学年・学級をよりよくするための取り組みを、自分たちの力で積極的に進める。
3年生	下学年の最高学年	○下の学年のリーダーとして、2年生・1年生を見守り、頑張っている姿を見つけ、声をかける。 ○学級をよりよくするための取り組みを、自分たちの力で進めていく。
2年生	1年生を見守る	○1年生を見守り、助け、1年生のお手本になる。 ○1年生と一緒に過ごしながら、学校の楽しさを伝えていく。
1年生	自分でできることを増やす	○自分でできることは自分でしようとしてチャレンジする中で、できることをひとつずつ増やしていく。 ○次の1年生が困っていたら助けることができる力を身に付ける。

令和8年度 教育活動の重点

「安心できる学校」を実現するための具体的な取り組み

- 1 自ら課題をもち、仲間と共に解決し、確かな力を身に付ける授業づくりの推進 … 「できた・わかった・高まった」を実感する
- 2 さまざまな仲間と共に、自分たちの生活を自分たちでつくる活動の充実 … 「すすんで・みんなで・楽しんで」活動する
- 3 安心できる環境づくり … 「困った・助けて・手伝って」を発信する
- 4 継続的・発展的な学校運営の改善

本校が、「すべての子供の活躍の舞台」となるよう歩みを進めていくために、発達段階に応じて、子供たちが次のような役割意識をもち、その役割を果たしていけるようにする。こうすることで学校全体に一体感が生まれ、その役割が次年度へ、次年度へと引き継がれ、学校が継続的に発展していく。行事、縦割り活動、学年や学級での活動、クラブや委員会活動などをはじめ、日常の学校生活の中で、子供たちがこの役割を果たしていけるようにする。

そのために、子供たちがこの役割を果たす場を意図的・計画的に設定するとともに、教職員が子供の伴奏者となる。そして、子供たちが安心できる環境の中で活躍できるように導き、励まし、役割を果たせたことを称賛することを、私たち教職員の役割にとらえる。

教育課程の概要



